

# 令和8年度補助事業等について

- ① **京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業**
- ② **「産学公の森」推進事業**

# 各補助事業の特徴

主な対象	高付加価値化	社会課題解決
企業単独	京都エコノミック・ ガーデニング 支援強化事業 <small>※共創型ものづくり等支援事業と統合</small>	
産産 グループ		「産学公の森」 推進事業
産学 グループ		

# 事業概要

制度名	京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業
趣旨	自社の経営資源を活かした高付加価値化による経営基盤の強化に向けた取組を支援
支援対象	中小企業単独・中小企業グループ
支援分野	中小企業グループの場合は成長分野に限る 成長分野：「AI・半導体」、「資源・GX」、「創薬・先端医療」、「コンテンツ」
支援規模	I.事業創生コース (単独) 100万円以内 (グループ) 200万円以内
	II.事業化促進コース (単独) 1,000万円以内 (グループ) 2,000万円以内
	III.本格的事業展開コース (単独) 3,000万円以内 (グループ) 6,000万円以内
補助率	一般：1/2以内(量産設備等除く) 量産設備等：15%以内(II・IIIコースのみ)
対象経費	①旅費※、②直接人件費※、③材料費・消耗品費、④財産購入費等・備品購入費等、 ⑤外注・委託費、⑥大学等研究機関との受託(共同)研究費、⑦その他直接経費 ※事前着手日から交付決定日までの間の「旅費」と「直接人権費」は補助対象外
募集期間	令和8年3月30日(月)～5月14日(木)
対象期間	交付決定日～令和9年1月29日(金)
採択予定	I～IIIコース 24件程度

※いずれも詳細は申請要領等にて必ずご確認下さい。

# 主なポイント・過去採択事業

## ◆京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業

### <主なポイント>

○自社の経営資源を活かした高付加価値化による経営基盤の強化を図る  
取組を支援

○取組が成長分野である場合は企業グループによる申請が可能

成長分野：「AI・半導体」、「資源・GX」、「創薬・先端医療」、「コンテンツ」

### <過去採択事例>

- ・量産用・低価格工作機に独自治具を取り付けて単品用・高価格工作機並みの性能を発揮
- ・製品に取扱動画が確認できるQRコードを付けることで、販売員の負担が減り、小売店での取り扱いが増加

# グループ構成のポイント

## <グループ構成要件>

**代表企業 1 社と、京都府内に拠点を有する構成企業 1 社以上が参画**

代表企業：京都府内に申請事業に係る事業活動を遂行する拠点を有する中小企業者

構成企業：代表企業以外のグループを構成する中小企業者又は大企業

## ■各資格一覧

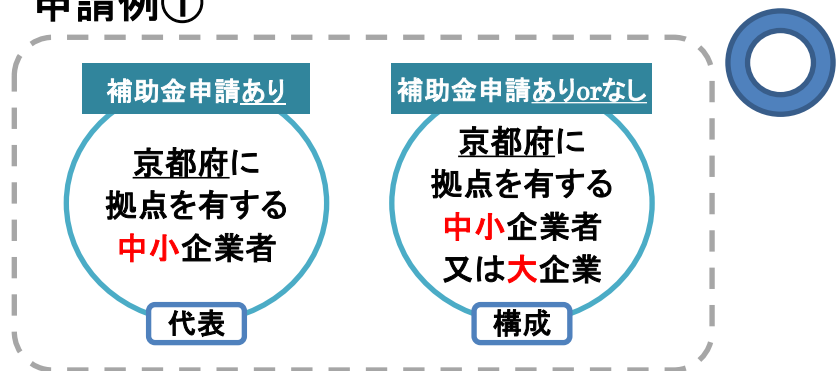
区分	本事業を遂行する拠点	代表企業 としての資格	構成企業 としての資格	補助金交付 対象企業 としての資格
中小企業者	京都府内に拠点 有	○	○	○
	京都府内に拠点 無	×	○	中小企業 × スタートアップ企業○
大企業	京都府内に拠点 有	×	○	○
	京都府内に拠点 無	×	○	大企業 × スタートアップ企業○

# グループ構成のポイント

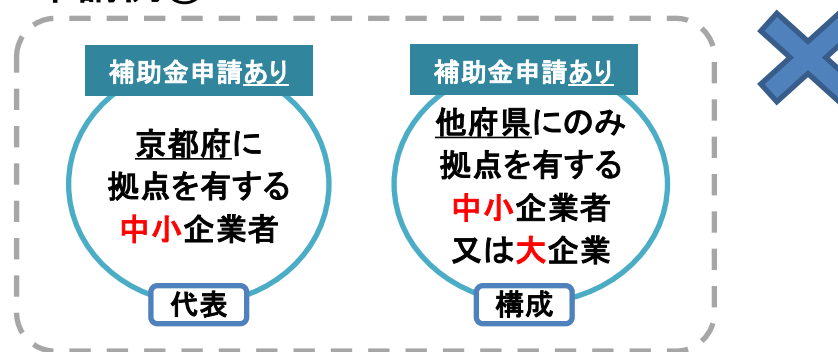
## <グループ構成要件>

代表企業 1 社と、京都府内に拠点を有する構成企業 1 社以上が参画

### 申請例①

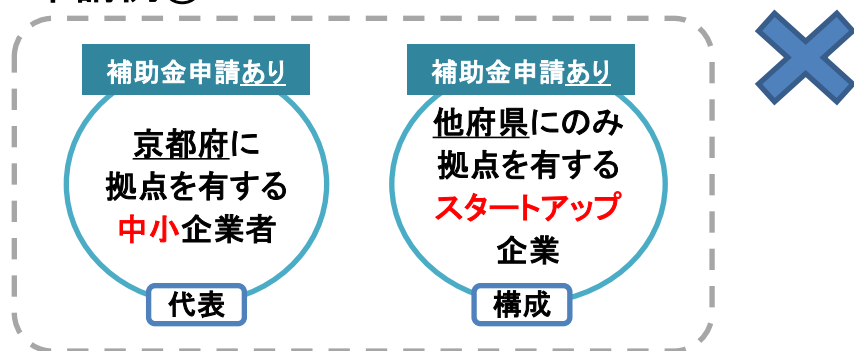


### 申請例②



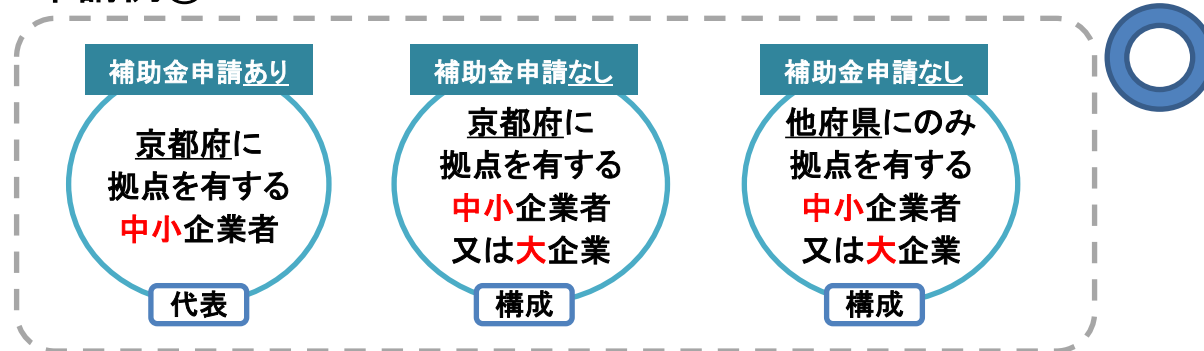
※構成企業が京都府内に拠点を置いていないため対象外

### 申請例③



※構成企業がスタートアップ企業の場合は京都府内に拠点が無い場合でも申請可能

### 申請例④



※京都府内に拠点を有する構成企業 1 社が参画しているため、グループ構成要件を満たし申請可能

# 受付フロー(京都エコミック・ゲーディング支援強化事業補助金)

<産業支援機関>

- ・各商工会議所・商工会
- ・京都府中小企業団体中央会
- ・京都府商工会連合会
- ・京都府商工会議所連合会
- ・(公財)京都産業21京都経済センター
- ・同けいはんな支所
- ・同北部支援センター

※5月18日(月)必着

紙ベース 1部

データ(メール添付)  
【受付一覧(excel形式)】

※5月15日(金)必着

<(公財)京都産業21>  
企画総務部  
事業成長支援担当

## ご確認いただきたい事項

### ■ 応募資格

→資格要件を満たしているかどうか。

(中小企業単独の場合)

京都府内に本補助事業に係る製品開発、生産、営業等の事業活動を遂行する拠点を有する中小企業者ー①

(企業グループの場合)

①の中小企業者を代表企業とし、構成企業が1社以上参画する企業グループ

### ■ 申請書類チェックシート

→作成書類及び添付書類に提出漏れがないか様式の「提出書類チェックシート」を確認。

### ■ 申請書の送付

→受付一覧の通し番号の順に整理して送付してください。

# 事業概要

制度名	「産学公の森」推進事業 （「企業の森・産学の森」推進事業）
趣旨	産学公がそれぞれの強みを持ち寄り、総合的な観点から社会課題を解決する新たなビジネス・成長産業を創出する取組を支援
支援対象	中小企業者を核とした事業グループ （産産・産学）
支援分野	分野指定なし
募集期間	令和8年4月1日（水）～5月25日（月）
補助率	一般：1／2以内（量産設備等除く） 量産設備等：15%以内（Ⅱ・Ⅲコースのみ）
対象経費	①旅費※、②直接人件費※、③材料費・消耗品費、④財産購入費等・備品購入費等、 ⑤外注・委託費、⑥大学等研究機関との受託（共同）研究費、⑦その他直接経費 ※事前着手日から交付決定日までの間の「旅費」と「直接人権費」は補助対象外
支援規模	Ⅰ.アーリーステージコース 120万円以内
	Ⅱ.事業化促進コース 100万円以上～2,000万円以下
	Ⅲ.本格的事業展開コース 2,000万円超～5,000万円以下（1企業3,000万円以内）
対象期間	交付決定日～令和9年1月29日（金）
採択予定	Ⅰコース：13件程度、Ⅱコース：14件程度、Ⅲコース：6件程度

※いずれも詳細は申請要領等にて必ずご確認ください。

# 主なポイント・過去採択事業

## ◆「産学公の森」推進事業

### <主なポイント>

- 「社会課題」の解決に寄与する事業は審査時に考慮
- 理化学研究所と連携し、「脳科学・AI・iPS細胞・ロボット」のテーマに取り組む事業は、審査時に考慮するとともに、理研研究者とのマッチングをサポート

### <「社会課題」の例> ※あくまで例示ですのでこれに限りません。

- ・生活習慣病による健康長寿の阻害
- ・食品ロス、食料廃棄による弊害
- ・環境の汚染や破壊、それに起因する生物多様性の損失
- ・環境による教育機会の格差 等

### <R7年度採択事例>

- ・半導体検査への高精度レーザー非接触検査装置の導入
- ・養蚕のファクトリー化による省人力量産技術の確立
- ・iPS細胞を用いた肝硬変に対する再生医療の開発

# 「産学公の森」推進事業（Iコース）：電子申請

★産学公の森推進事業 Iコースのみ、電子申請を受け付けます。

## 申請書類の提出方法

○申請は、国が提供する電子申請システム「jGrants」で受け付けます。

jGrantsを利用するには、GビズIDの取得が必要です。

jGrants操作方法：<https://www.jgrants-portal.go.jp/>

➤画面上部「申請の流れ」タブ>「事業者クイックマニュアル」をご確認ください。

○jGrantsを利用するにあたり、GビズIDの取得が必要です。

GビズIDの取得には、2～3週間かかるため余裕を持って準備してください。

○従来の方法（紙申請）も可能です。

# 問い合わせ先

京都産業21 企画総務部 事業成長支援 担当	参事	角森 一博	075-315-9425	<a href="mailto:k-tsunomori@ki21.jp">k-tsunomori@ki21.jp</a>
---------------------------------	----	-------	--------------	--